

『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®』

「プレス発表会&内覧会」開催

ゲストに**哀川翔**さん、**カブトムシゆかり**さんが登場！

哀川さん快挙。88ミリ超え、巨大カブトムシの繁殖に成功。発表会当日測定会実施

『2016大昆虫展』実行委員会(実行委員長 吉村 卓三)は、2016年7月16日(土)～8月24日(水)の期間、『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン～昆虫から人間は何を学ぶか～』を東京ソラマチ 5階 スペース634で開催します。

初日に先駆け、メディア関係者向けの発表会を開催します。ゲストには昨年に続き、**大昆虫展アンバサダーの哀川翔さん、大昆虫展応援大使のカブトムシゆかりさん**をお招きし、昆虫トークや哀川さんが繁殖に成功された88ミリを超える巨大カブトムシの測定会も行います。また今年から後援となる墨田区より山本亨区長も登壇します。

本機会では、一般公開前に本展の全容を公開、会場内すべてをご覧いただけます。つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、ご取材を検討いただきたくご案内申し上げます。

記

【取材日時】:2016年7月15日(金)13:00～14:00

※オオムラサキ写真

※撮影場所はムービー、スチールともに先着順にてご案内申し上げます

【受付場所】:東京ソラマチ 5階 スペース634(受付 12:30～)

東京都墨田区押上 1-1-2

東武スカイツリーラインとうきょうスカイツリー駅すぐ

東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線・都営浅草線・京成押上線 押上駅すぐ

【撮影場所】:東京ソラマチ 5階 スペース634

【参加者】:哀川翔さん、カブトムシゆかりさん、山本亨・墨田区長

【内容】:プレス発表会&内覧会



■ゲストプロフィール

哀川 翔

(あいかわ しょう・1961年生まれ)
俳優・タレント・歌手。
趣味は昆虫採集(カブトムシ)。
自身で飼育したカブトムシは
最大は88mm。
大昆虫展アンバサダー



カブトムシゆかり

(かぶとむしゆかり・1989年生まれ)
タレント オスカープロモーション所属。
虫のお姉さんとして、
テレビ・ラジオ・イベントで活躍中。
今年5月「カブトムシゆかりの虫活！」
(文一総合出版)を出版。
大昆虫展応援大使



7月15日(金) プレス発表会&内覧会 進行プログラム(予定)

| 時間 | 項目 | 内容 |
|-------|----------|---------------------------------|
| 12:30 | プレス受付 | プレス受付開始～プレスエリアへご案内(撮影位置先着) |
| 13:00 | 開会 | 哀川さん繁殖の88ミリ超え巨大カブトムシ測定会もなど |
| 14:00 | プレス発表会終了 | 取材後終了～内覧会 |
| 15:00 | 内覧会終了 | 自由取材 ※奥本大三郎、カブトムシゆかりさんが見どころをご案内 |

※駐車場のご用意はございません。お車でのご来場の場合は、一般向け東京ソラマチ又は近隣の駐車場をご利用ください。

※生中継、伝送を実施の場合は別途相談ください。

※会場内では、すべて撮影可能です。

※個別取材をご希望の社は事前にお申し付け下さい。

『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®』概要

《昆虫から人間は何を学ぶか》

本展は、“昆虫を見る、知る、触れる”ことを通じて、子どもたちに自然環境や人間の暮らしとの関わりに興味を持ってもらうことを目的として開催するものです。テーマを「昆虫から人間は何を学ぶか」として、子どもが自ら学び考える力を培う機会の提供」を目指します。昆虫標本や身近な昆虫を通して、自然環境の大切さや人間の生活の中での昆虫の役割などを子供の目線に立って分かりやすく解説。また、農業と昆虫の関係や、今、世界が注目する最先端のバイオミクリー(生物模倣技術)も紹介します。

昆虫の能力の素晴らしさや昆虫との共生の必要性を親子で楽しく学べ、子どもたちの夏休みの自由研究にもピッタリのイベントです。

| | |
|-------|---|
| 期 間 | 2016年7月16日(土)から8月24日(水)までの40日間 会期中無休 |
| 会 場 | 東京ソラマチ 5階 スペース634 (東京都墨田区押上1-1-2) |
| 時 間 | 10:00～18:00(最終入場は終了時間の15分前) 最終日17:00まで |
| 主 催 | 大昆虫展実行委員会 |
| 共 催 | (株)スポーツニッポン新聞社、(株)共同通信社、(株)TBS ラジオ (株)BS ジャパン、ぴあ(株)、(株)アサツーディ・ケイ、(株)芸能座 |
| 後 援 | 環境省、農研機構、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、墨田区、墨田区教育委員会 |
| 特別協力 | TOKYOMX、東武鉄道(株)、東京スカイツリータウン |
| 協 力 | 清瀬市、北杜市オオムラサキセンター、栗山町ファーブルの森飼育舎、NPO オオムラサキを 荒川の空に飛ばす会、群馬県上野村 |
| 協 賛 | フコク生命 |
| 監 修 | 吉村 卓三(動物学博士)、奥本 大三郎(NPO 日本アンリ・ファーブル会理事長)、 川嶋 舟(東京農業大学農学部准教授)、長島 孝行(東京農業大学農学部教授) |
| 監修協力 | 東京農業大学昆虫学研究室長島ゼミ、農研機構・農業環境変動研究センター |
| 企画運営 | (株)アサツーディ・ケイ |
| 入 場 料 | 大人:1,000円(高校生以上)、子ども:700円(4歳以上)、 親子券:1,500円(大人+子供各1名) ※3歳以下無料 ※障害者割引について(障害の程度、内容の規定はありません) ・窓口で手帳をご提示いただくと、入場料を半額とさせていただきます ・介護者の方は、手帳1冊につき1名様が半額料金となります |

FAX送信用紙

送信先FAX番号:03-5253-6422

『2016 大昆虫展』実行委員会(株アサツーディ・ケイ内)行

「大昆虫展 in 東京スカイツリータウン®」

プレス発表会 & 内覧会 取材申込書

日時:2016年7月15日(金) 13:00~ (受付開始/12:30~先着順)

場所:東京ソラマチ 5階 スペース634

お手数ですが、下記項目にご記入の上、7月14日(木)18:00までにFAXにてご返信下さいませよう、
よろしくお願い申し上げます。

| | | | |
|----------|---|----|----|
| 貴媒体名 | | | |
| 貴社名・部署名 | | | |
| ご担当者名・人数 | ほか | 計 | 名様 |
| TEL | | 携帯 | |
| カメラ有無 | <input type="checkbox"/> 有 < スチール・ムービー(ENG・デジカメ) > <input type="checkbox"/> 無 | | |

受付場所

スペース634
(5階大昆虫展会場)

東京スカイツリー展望台



[本件に関するお問い合わせ先]

『2016大昆虫展』実行委員会事務局長 鈴木 豊司 (株アサツーディ・ケイ)

090-4966-5840

『大昆虫展 in 東京スカイツリータウン』 主な見どころ

《ふれあいの里(旧ふれあいジャングル)》 大人も入れる大型虫かご！国蝶“オオムラサキ”が観賞できる！

- ・昆虫が住む里山を再現し、生きたカブトムシを約150匹放して、自由に触って観察できる！
- ・東京23区では約60年前に絶滅し観ることができない国蝶“オオムラサキ”。そのオオムラサキの成虫が観賞できる。
※オオムラサキは7月末ごろまで、8月からはオオゴマダラを展示予定

《昆虫標本展示コーナー》 世界の昆虫が100箱以上！

- ・ファーブル研究で第一人者の奥本大三郎監修のもと標本100箱を子供たちに面白く分かりやすく解説

《地中生態コーナー》 土の中の昆虫たちをのぞいてみよう！

- ・セミ(ジオラマ風展示)、アリ(生きたアリの巣を展示)、カブトムシ(生きた幼虫を展示)

《著名人の昆虫標本展示コーナー》 昆虫好き著名人のコレクション&特別展示“オーレリアン！鳩山邦夫”

- ・奥本大三郎氏、鳩山邦夫氏、やくみつる氏、北杜夫氏、手塚治虫氏、コウモトヒロト氏、貴家悠氏、秋川雅史氏、カブトムシゆかりさん（各2箱程度）/鳩山邦夫さんを偲ぶ特別展示“オーレリアン！鳩山邦夫～こよなく蝶を愛した政治家～”(8箱)

《目玉標本展示》 世界最大級のヘラクレスオオカブト！

- ・体長170mm超、世界最大級ヘラクレスオオカブト。(むし社認定)

《生体展示コーナー》 世界の珍しいクワガタ・カブトムシが20匹集結！

- ・世界の有名クワガタやカブトムシが20匹

《農業と昆虫の関係コーナー》 夏休みの自由研究にも役立つ！

- ・もしも昆虫がいなくなったら？農業における昆虫の重要な役割をパネルと標本でわかりやすく解説

《バイオミクリーコーナー》 昆虫の持つ優れた機能を人間社会へ応用！

- ・今、世界が注目の最先端の学問「バイオミクリー(生物模倣技術)」をパネル、模型等でわかりやすく実例を紹介。

《記念写真コーナー》 造形作家・中島波樹のジオラマ展示！

- ・ホンモノにホンモノと間違われ威嚇されたという驚きのリアルさ。紙製の昆虫20点をジオラマ展示

《物販コーナー》

- ・昆虫の生体(カブトムシ/クワガタ)や餌・虫に関する玩具、書籍、標本キットなどを販売

《昆虫教室》 親子と一緒に楽しめる「昆虫教室」！ ※会期中毎週土・日曜日開催(予定)

- ・動物博士・吉村卓三「昆虫おもしろばなし」
- ・昆虫学者・奥本大三郎・虫ドル カブトムシゆかりさんの「昆虫トーク&クイズ」
- ・昆虫学者・五箇公一氏「日本のクワガタ、外国のクワガタ」 ※他の講師による開催もあります。日程調整中

[監修者略歴]

◆吉村卓三(よしむら たくぞう)

動物学博士・日本作家クラブ会長。博物館賞受賞、アジア平和賞受賞ほか。おもな著書は「たまごのふしぎ」、「えっ!?パンダは肉が大好きだった!!」、「世界655種鳥と卵と巣の大図鑑」他多数。

◆奥本大三郎(おくもと だいさぶろう)

NPO 日本アンリ・ファーブル会理事長、埼玉大学名誉教授、ファーブル昆虫館「虫の詩人の館」館長、元日本昆虫協会会長、フランス文学者(ファーブル昆虫記者)

◆川嶋 舟(かわしま しゅう)

東京農業大学農学部バイオセラピー学科動物介在療法学研究室准教授。

◆長島 孝行(ながしま たかゆき)

東京農業大学農学部教授 昆虫学研究室長島ゼミ。

[本件に関するお問い合わせ]

2016大昆虫展実行委員会
(株)アサツーディ・ケイ エンタテインメント事業本部内
東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー
代表 03-6830-3820 FAX 03-5253-6422

[本企画展今後の予定]

7月16日(土) 先着50組様にカブトムシをプレゼント
7月17日(日)12時から12時40分(40分間)
ピーターパン(唯月ふうか)が来場 歌唱披露とサイン会

[お問い合わせ先]

事務局長 鈴木豊司(株)アサツーディ・ケイ エグゼクティブプロデューサー) 090-4966-5840
※企画展、イベント内容は一部変更になることがあります。予めご了承ください E-mail 210683@adk.jp
オフィシャルサイト <http://www.kyodo.co.jp/insects16/>